

学校だより



騎西特別支援学校

No. 8

令和4年 11月30日

今年も残りわずかとなってまいりました。年末に向けて忙しくなりますが、体調管理をして風邪を引かないように気をつけましょう。まだ、実施できない行事もある中、11月はきらり祭をはじめ感染対策を取りながらそれぞれの学部で行事を行うことができました。その活動の一部を紹介いたします。



【小学部】『笑顔がキラリ☆みんなで楽しんだきらり祭』

21日(月)に高学年ブロック、22日(火)に低学年ブロックがそれぞれ文化祭を行いました。高学年ブロックは3年ぶり、低学年ブロックは初めてお客様を迎えてのステージ発表でした。

3年生では、『あそび隊』のダンスや『校歌』の手話歌、『かえるの合唱』のカスタネット演奏などを披露しました。1番の見どころは『それぞれ太鼓』です。「それぞれそれぞれ！」の掛け声と力強い太鼓の音が体育館中に響き渡りました。

どの学年も工夫を凝らし、当日まで一生懸命発表に向けて取り組んできました。たくさんの方々の応援に、張り切っていつも以上の力を発揮できたり、緊張したり。それぞれが素晴らしい思い出と経験になりました。

各学年、温かいご声援をありがとうございました。



【中学部】『きらり祭』

中学部は18日(金)にきらり祭(文化祭)が行われました。今年度は感染症対策のため学年ごとの実施となりましたが、それぞれが短い期間の中で一生懸命に練習・準備に取り組んできました。1年生は様々な国の素敵な音楽を楽器演奏やダンス、リボンなどで表現したステージを発表しました。2年生は1か月遅れのハロウィンパーティーを開催!“This is Halloween”の曲に乗せた和太鼓の生演奏などが行われました。3年生は中学部として最初で最後のきらり祭。合奏やダンスを発表しました。

3年ぶりの実施ということで、どんなきらり祭になるのか生徒も教員もわくわく・ドキドキしながら始まったきらり祭でしたが、どの学年も力を出し切って発表を終えることができました。また、作業製品の頒布活動においても多くの方々にお買い上げいただくことができました。

全校で決めたテーマのように、たくさんの笑顔がきらりと輝いた1日となりました。たくさんのご協力・ご声援ありがとうございました!



【高等部】「きらり祭」



コロナ過で学部・ブロック開催となった「きらり祭」。ゆったりと取り組んでいる演者さんたちを見ていると、「1日1グループの発表も、悪くないな」と考えてしまうのは少数派でしょうか? 見どころは各クラスごとに工夫を凝らした表現の数々。皆さんが見つけたお気に入りの表現を教えてくださいね。

また、作業製品の頒布ではたくさんお買い上げいただき、大変ありがとうございました。自分たちの頑張りが客観的に評価されるといふ貴重な時間を過ごすことができました。



うら面へ